

地域密着型金融の取組みについて

はじめに

当金庫は、「豊かで快適な地域社会の基盤づくりへの貢献」、「高品位で安心できる総合金融サービスの提供」を経営理念の柱に掲げ、地域に密着した経営を業務運営の基本とし、「地域密着型金融推進計画」を策定し実践しております。

平成24年度の主な取組み内容と平成25年度の推進計画は次のとおりであります。

平成24年度取組み状況について 《中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み状況》

平成24年度は、地域金融機関としての社会的使命を果たすため、次のことを重点施策として中小企業の経営支援、地域経済活性化への貢献に積極的に取組みました。

1. 地域金融への取組み強化（中小企業の経営支援に関する取組み）

① 金融仲介機能の発揮（経営改善・事業再生等の支援）

- ・ 経営支援先については、継続的なモニタリング等を行い企業のライフサイクルに応じたきめ細かいコンサルティング機能の発揮に取組みました。
- ・ 経営改善や抜本的な事業再生・業種転換・事業承継による経営改善支援を行うと共に、複数の金融機関から借入れを行っているお客様からの貸付条件変更等の申込み等に対応するため、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図りました。
- ・ 中小企業支援ネットワークの活用により、支援体制の整備や支援施策の活用方策の研修、経営支援ノウハウの向上に取組みました。個別企業を支援するための「経営サポート会議」も実施し、当金庫でバンクミーティングを行い支援しました。

経営支援等の取組み実績(平成24 年4 月～平成25 年3 月)

(単位:先数)						(単位:%)		
	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数	αのうち期 末に債務者 区分がラン クアップした 先数	αのうち期 末に債務者 区分が変化 しなかった先 数	αのうち再 生計画を策 定した先数	経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
	A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正常先 ①	2,696	15		10	4	0.6		26.7
要 注 意 先								
うちその他要注意先 ②	430	54	2	44	35	12.6	3.7	64.8
うち要管理先 ③	16	1	0	0	1	6.3	0.0	100.0
破綻懸念先 ④	91	14	1	11	12	15.4	7.1	85.7
実質破綻先 ⑤	110	3	0	3	2	2.7	0.0	66.7
破綻先 ⑥	67	0	0	0	0	0.0	—	—
小 計(②～⑥の計)	714	72	3	58	50	10.1	4.2	69.4
合 計	3,410	87	3	68	54	2.6	3.4	62.1

- ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
- ・ ランクアップとは、ご融資先の財務や経営状況に応じてランク分けした「債務者区分」が経営の改善により、上位の区分に変更になることをいいます。

② 創業・新事業支援機能の強化（創業・新規開業開拓の支援）

- ・ 事業性・将来性を評価し、審査体制の目利き力を活かすことにより、創業・新事業の支援に取り組みました。

(単位: 件 百万円)

	平成24年度取扱実績	
	件 数	金 額
創業・新事業支援融資	27	552

・新たに事業を開始または新分野へ進出されるなど、新たな事業展開に必要な資金の融資実績です。

③ 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ・ 地元企業の資金調達円滑化のため、取引先企業の事業価値を見極める融資審査の能力向上を図るとともに、必要に応じて日本政策金融公庫など様々な外部機関等とも連携し、取引先に最適なソリューションの提案を行いました。

④ 情報提供機能の強化（成長段階における支援）

- ・ 兵庫県信用金庫協会が主催する『川上・川下ビジネスネットワーク事業』、中小企業基盤整備機構を講師に迎えた『農商工連携セミナーの開催』等のビジネスマッチングに取り組みました。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

① 担保・保証に過度に依存しない融資の推進

- ・ 融資審査能力、目利き力の向上等の人材開発に努め、担保・保証に過度に依存しない融資の推進に努めました。

② 信用保証協会・他の金融機関との積極的な連携支援融資の実践

- ・ 信用保証協会、日本政策金融公庫など他の金融機関とも積極的な連携を行い、新たな資金供給に努めました。

(単位:件 百万円)

	平成24年度取扱目標		平成24年度取扱実績	
	件数	金額	件数	金額
当金庫の開発商品			121	1,237
信用保証協会の保証制度活用			151	2,796
合計	500	8,000	272	4,033

・蓄積したデータの活用などにより、担保や第三者保証の条件を付さない、または緩和した融資商品の取扱実績です。

3. 持続可能な地域経済への貢献（地域の活性化に関する取組み状況）

① 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・NBC（なかしんビジネスクラブ）の運営を通じ、会員の経営知識の向上、会員相互間の交流によるビジネスチャンスの創造の場の提供を行いました。（経営セミナー4回実施）

② 地域経済団体等との協調

- ・地元行政機関との連携による農商工連携セミナーを開催し、地域の活性化に努めました。

③ 情報収集・発信機能の強化

- ・地域景気動向調査を定期的（年4回）に実施し、分析結果を情報としてホームページに掲載し還元しました。
- ・前年度に引き続き24年度もアンケート調査を行い、意見箱の活用と併せて、より多くの会員や利用者の方々のご意見、ニーズにお応えできるよう適切な対応に努めました。

CS（顧客満足度）アンケート調査実施＜無作為抽出郵送先数 2,500先 平成24年度回答総数 645先＞

④ 地域の面的再生への積極的な参画

- ・ 地元の地域資源活用懇談会に6回参加し、産業振興に係る施策の企画立案に関する地域経済発展へ向けての活動を行いました。
また、地域の強みと特性を活かした企業誘致・産業の活性化を推進する産業活性化協議会にも参加しました。

平成25年度推進計画

平成25年度は、地域金融機関としての社会的使命を果たすため、次のことを重点施策として地域経済活性化への貢献、利用者の金融ニーズへの取り組み強化に積極的に取り組んでまいります。

1. 地域密着型金融の深化

取引先の経営課題を把握・分析した上で、主体的な取り組みを促すなどして貸出条件の変更等に柔軟に対応いたします。また地域経済の活性化や健全な発展のために、創業や新事業、事業再生や経営改善、事業承継などの取引先の課題に対し、資金供給や情報提供・経営相談・改善支援など、事業のライフサイクルに応じた各段階でのきめ細かい支援に取り組めます。

① お取引先のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

- ・ お取引先との信頼関係を深化させ、財務情報や定性情報に基づいた経営上の課題などを把握し、企業のライフステージや事業の持続可能性に応じた相談業務を押し進めます。また、継続的なモニタリングを通してコンサルティング機能の更なる発揮により、取引先自らが課題を認識し自助努力による課題解決に取り組むよう促します。
- ・ 他業態も含め関係する他の金融機関等（政府系金融機関等、信用保証協会等及び中小企業再生支援協議会を含む。）との連携や制度の有効な活用により、ライフステージ等に応じた最適なソリューションの提案を行います。
- ・ 中小企業の経営支援のための関係省庁の施策を、お取引先の経営支援に有効に活用します。

② 地域経済の活性化への貢献

- ・ NBC（なかしんビジネスクラブ）会員へのレポート配信、経営セミナーの開催など経営情報の提供を行います。
- ・ 事業継承に関する相談機能の強化、外部関係機関との連携強化に努めます。
- ・ 農商工連携事業を積極的に展開し、ビジネスマッチング機能を発揮します。

2. 中小企業の経営支援に関する取組み

地元企業の資金調達円滑化のため、取引先企業の事業価値を見極める融資審査の能力向上を図るとともに、モニタリング等による取引先企業の実態把握や業種・地域特性を充分踏まえ、担保や保証に過度に依存しない融資を推進します。

① 創業・新規事業開拓の支援

- ・ 事業価値や将来の成長可能性を的確に見極めた資金の供給を推し進めます。

② 成長段階における支援

- ・ 融資審査能力・目利き力の向上等の人材開発に努め、融資審査体制のさらなる強化に努めます。
- ・ 担保・保証に過度に依存しない融資審査を進めます。

③ 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

- ・ 経営改善や抜本的な事業再生・業種転換・事業承継による経営改善が見込まれる中小企業に対して、積極的にコンサルティング機能を発揮するとともに、必要に応じて他の金融機関等と緊密な連携を図ります。

3. 地域の活性化に関する取組み

地域の情報や当金庫が蓄積した情報・データを活用し、地域の各種団体等との連携を深め、地域活性化への貢献や利用者の利便性の向上などに取組みます。

① 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・ NBC（なかしんビジネスクラブ）の運営を通じ、会員の経営知識の向上、会員相互間の交流によるビジネスチャンスの創造の場の提供に努めます。

② 地域経済団体等との協調

- ・ 地域商工会議所、商工会との連携により活性化事業等への積極的な参画・支援に努めます。
- ・ 地域経済団体等との連携により、地域活性化への取組みを支援します。

③ 情報収集・発信機能の強化

- ・ 地域景気動向調査を定期的（年４回）に実施し、分析結果を情報としてホームページに掲載し還元します。
- ・ 前年度に引き続きＣＳ（顧客満足度）アンケート調査を行い、意見箱の活用と併せて、より多くの会員や利用者の方々のご意見、ニーズにお応えできるよう適切な対応に努めます。

④ 地域の面的再生への積極的な参画

- ・ 地域経済の課題や発展の可能性等を把握・分析したうえで、貢献可能な分野や役割を検討し、地域の面的再生に向けて積極的な役割を果たしていきます。

数値目標

「地域密着型金融推進計画」の取組みのなかで以下のことについて数値目標を設定し、積極的に推進してまいります。

①経営改善支援への取組み

- ・ 経営改善支援取組み先数 40 先
- うち、本年度新規支援取組み先数 5 先
- ・ 今年度経営改善計画策定先数 10 先

②「成長・育成」につながる新規融資の取組み

- ・ 取組み件数 500 件

③利用者ニーズを把握するための取組み

- ・ ＣＳアンケート無作為抽出郵送先数 2,500 先